

ふくい街角景気速報

(平成21年12月分)

調査期間 平成21年12月15日～25日 (回答率：92%)

概況

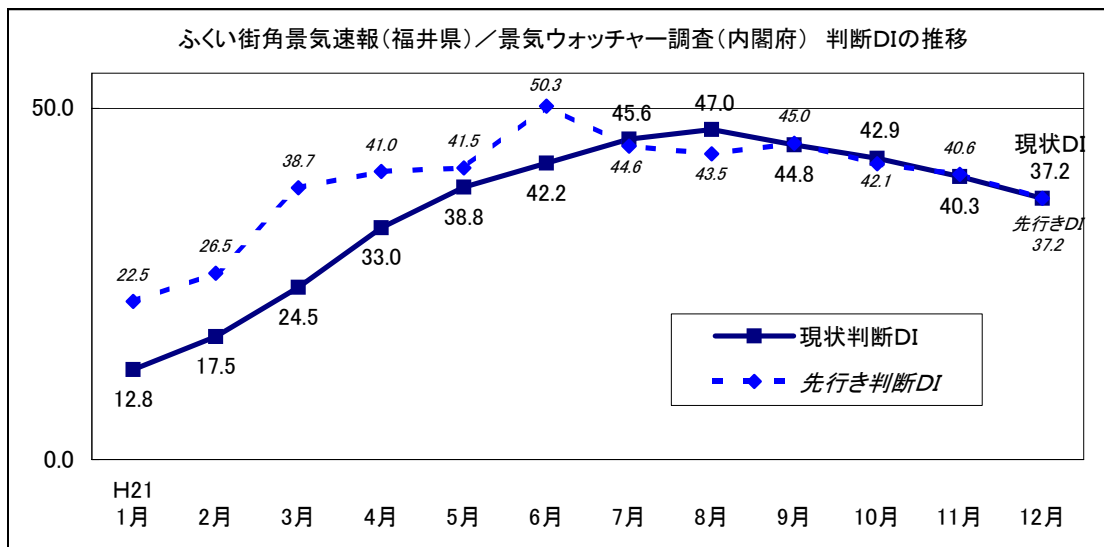
景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、このところ弱い動きが広がっている。

■景気の現状判断DI 37.2 (前月比 ▲3.1)

家計部門では、ショッピングセンター、商店街、観光関連などで、購買意識が低下し、売上、来客数、客単価が減少している状況がみられる。
 企業部門では、さまざまな業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。
 雇用部門では、求人数に改善の動きがみられず、厳しい雇用情勢が続いているとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 37.2 (前月比 ▲3.4)

家計部門では、一部で降雪に伴う動きもみられるが、購買意識の低下、冬季賞与の減少などから、販売量の減少、デフレの進行を懸念する声が聞かれた。
 企業部門では、繊維・運輸関連の一部に受注改善を見込む声もあるが、デフレや円高の進行、消費低迷などから、厳しい経済環境が続くとする企業が多くなっている。
 雇用部門では、内定率低下や企業業績悪化を予想する声など、厳しい雇用情勢が続くとする声が聞かれた。



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	11 P
	(2) 調査票	12 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	4	0
奥越	大野市、勝山市	12	7	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
計		100	54	34	12

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3カ月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、37.2となり、4カ月連続で低下した。
 また、「変わらない」とする回答が4割あり、悪化傾向とする回答も4割あった。
 家計部門では、ショッピングセンター、商店街、観光関連などで、購買意識が低下し、売上、来客数、客単価が減少している状況がみられる。
 企業部門では、さまざまな業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。
 雇用部門では、求人数に改善の動きがみられず、厳しい雇用情勢が続いているとの声が聞かれた。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		45.6	47.0	44.8	42.9	40.3	37.2	▲3.1
家計動向関連		41.2	41.2	38.9	34.1	32.3	28.8	▲3.5
小売		37.1	37.5	35.3	28.8	29.2	25.0	▲4.2
飲食		56.3	50.0	43.8	37.5	41.7	42.9	+1.2
サービス		41.7	45.8	45.8	47.7	35.4	30.6	▲4.8
企業動向関連		51.5	52.2	50.0	52.9	46.2	44.9	▲1.3
製造業		51.0	51.9	49.0	52.9	46.2	47.1	+0.9
非製造業		53.1	53.1	53.1	53.1	46.4	37.5	▲8.9
雇用関連		47.9	58.3	56.3	52.1	56.3	47.9	▲8.4

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(11月調査結果)
 現状判断DI 33.9

○回答別構成比

	年 月	2009 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		19.6%	19.0%	19.0%	17.3%	18.3%	12.0%	▲6.3
変わらない		49.5%	58.0%	51.0%	48.0%	39.8%	44.6%	+4.8
やや悪くなっている		20.6%	15.0%	20.0%	23.5%	26.9%	23.9%	▲3.0
悪くなっている		9.3%	8.0%	10.0%	11.2%	15.1%	19.6%	+4.5

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、37.2となり、3カ月連続で低下した。
 また、「変わらない」とする回答が4割あり、悪化傾向とする回答も4割強あった。
 家計部門では、一部で降雪に伴う動きもみられるが、購買意識の低下、冬季賞与の減少などから、販売量の減少、デフレの進行を懸念する声が聞かれた。
 企業部門では、繊維・運輸関連の一部に受注改善を見込む声もあるが、デフレや円高の進行、消費低迷などから、厳しい経済環境が続くとする企業が多くなっている。
 雇用部門では、内定率低下や企業業績悪化を予想する声など、厳しい雇用情勢が続くとする声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		44.6	43.5	45.0	42.1	40.6	37.2	▲3.4
家計動向関連		39.2	38.9	39.4	37.5	34.4	31.5	▲2.9
小売		39.5	36.0	37.5	36.4	30.8	28.3	▲2.5
飲食		43.8	46.9	53.1	50.0	54.2	35.7	▲18.5
サービス		35.4	41.7	35.4	31.8	33.3	38.9	+5.6
企業動向関連		49.3	45.6	50.0	48.5	46.2	43.4	▲2.8
製造業		50.0	48.1	50.0	49.0	47.1	42.3	▲4.8
非製造業		46.9	37.5	50.0	46.9	42.9	46.9	+4.0
雇用関連		54.2	58.3	56.3	43.8	50.0	41.7	▲8.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(11月調査結果)
 先行き判断DI 34.5

○回答別構成比

	年 月	2009 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		16.5%	13.0%	17.0%	14.3%	11.8%	10.9%	▲0.9
変わらない		51.5%	56.0%	55.0%	46.9%	52.7%	42.4%	▲10.3
やや悪くなる		25.8%	23.0%	19.0%	31.6%	21.5%	27.2%	+5.7
悪くなる		6.2%	8.0%	9.0%	7.1%	14.0%	18.5%	+4.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状判断	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計動向	奥越	写真館	・七五三、成人式の撮影など、季節柄もあり若干良くなっている。
		福井	割烹	・忘年会などで来客数が多くなってきている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・11月の最悪の状況よりは上向いているということで、低単価傾向は変わらない。ただし、クリスマス期を迎え、直近2か月不調だった宝飾が前年をクリアするなど明るい材料もある。
	企業動向	福井	繊維	・お客様に変化が見られる。 ・企画等のプランもポツポツきている。
	雇用	奥越	高校就職担当者	・管内の求人状況は、業種に差があるが少し良くなっている。冬期間の臨時雇用もある。
変わらない	家計動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	・昨年と比べて、年末の慌しさがあまり感じられない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・価格に対しての敏感度は変わらず。還元セールなどで売上が伸びた週もあるが、消費の厳しさは変わらない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・ギフトセンター、外商で一部回復傾向があるも、通常時の売上、客数が上がってこないため。
		嶺南	家電量販店	・TV等はエコポイント施策で伸びているが、他の商品については昨対の伸びが悪い。
		嶺南	ドライブイン	・3か月前と比べ、売上に特に変化はなく、前年と比べても変わらない。
		奥越	精肉販売店	・お歳暮の時期を迎え少しは動きがあるが、昨年と比べると財布のひもが堅いように感じる。
		丹南	小売店	・小売全般で買い控えが広がっているように感じる。 ・売上の数字的には良くなっているものの、来客の状況など店の雰囲気としてはそれほど変わりがない。
		福井	文具販売店	・販売量が横ばいとなっている。
		福井	スナック	・片町に人が歩いていない。
		福井	居酒屋	・忘年会シーズンだが、客単価が低い。
	企業動向	丹南	眼鏡	・景気が低迷しており、良くなる要素がない。
		丹南	眼鏡	・10月の展示会で受注は増えたが、納品は遅れ込んでいる。
		奥越	繊維	・7-9月期に比べ、受注の数量面では数量増が見えるものの、短納期や小ロット傾向が強く、生産効率が上がりにくい状況が続いている。
		坂井	繊維	・受注量や販売量の動きから。
		福井	医薬品	・健康食品、一般薬の売上げが依然として低調である。
		丹南	伝統工芸	・本来は、年末は受注量がアップするところであるが、3か月前と同程度である。
		福井	化学・プラスチック	・取引先の様子から。
嶺南	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。		

現状判断	分野	地区	業種	理由
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場の低迷により売上げが伸びない。
		福井	金融機関	・個人消費、設備投資、鉱工業生産指数等の各種統計値に一部回復の動きがみられるものの、取引先企業の経営状況は、全般的に厳しい。 ・既存借入金の返済条件変更の申込みが増加しており、景気動向が改善している実感はない。
		福井	金融機関	・全体として、受注量・販売量に大きな変化は見られず、横ばい状態であると思われる。
		福井	運輸	・大都市の荷動きは平年並みに戻っているが、北陸、中でも福井県の荷動きは悪い。
		嶺南	建設業	・仕事量が前年、前々年より少ない。
		福井	IT関連	・様子見の傾向が続いている。
	雇用	福井	労働相談員	・求人数などの改善が図られていない。
		嶺南	労働相談員	・小浜管内の有効求人倍率（10月）は1.02であり、数字上では順調さが感じられるが、具体的に良くなってきた実感はない。また、雇用調整や生産調整休日を実施する中での操業となっている。
		福井	大学就職担当者	・求人件数は、前年同期に比べ約3割減少している。 ・次年度採用予定は、削減・未定の企業が多い。 ・2月に開催する学内合同説明会の申込状況は、5日間330社（前回6日間400社）となっている。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率、離職者数、企業の業況から。
		福井	ジョブカフェ担当者	・ハローワークの求人数は相変わらず増えていない。 ・企業をまわっているマッチングアドバイザー情報では、景気の厳しい状況は変わらない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・雇用環境は良くなっていない。 ・依然として正社員をあきらめてアルバイトを選択している方も多い。
		福井	就職情報誌編集者	・求人数が増えていかない（変化がない）。特に新規求人が少ないように感じる。また、業種に偏りがある。
		福井	就職情報誌編集者	・求人数に対し、求職者数が多いのは変わっていない。
		やや悪くなっている	家計動向	福井
奥越	百貨店、ショッピングセンター			・来店客が減少、商品単価も低下している。
嶺南	百貨店、ショッピングセンター			・市内どのショッピングモールの生鮮売場においても、「値引シール」（例：50円引、2割引、半額等）の貼り付ける時刻が、極めて早い時刻から貼り付けられている。これは客足の引く時刻が徐々に早くなって来ていることだからだと思う。
嶺南	商店街			・全体的な動きの中で改善がみられないため。
福井	スーパー			・来店客数、買上げ点数、購買単価いずれも減少しており、今必要なものだけを購入されている様子が伺える。3か月前よりも、この傾向は顕著に現われている。
坂井	土産品等販売店			・客単価が低くなっている。 ・来客数も減少している。
奥越	特産品等販売店			・観光シーズンも終わり、里芋、お歳暮等の発注も終盤をむかえ、販売量が減少している。

現状判断	分野	地区	業種	理由
		坂井	衣料品販売店	・安いものしか買わない。
		福井	レストラン	・リピーターの方の来店回数が減っている。会社関係の予約が確実に減っている。 ・注文も控えめになっている。 ・突発的な大きな予約がない。
		坂井	居酒屋	・11月の来客数が少なく、回復傾向が見られない。
		嶺南	旅館	・来客数、販売額ともに減少している。 ・3か月前（9、10月）は持ち直していたが、11月以降は悪化している。
		福井	ビジネスホテル	・宿泊客、客単価が減少している。
		坂井	旅行代理店	・販売額は依然として大幅な前年割れが続いており、厳しい状況になっている。 ・同業他社も、前年を大幅に割り込んでおり、景気低迷による購買意識の低下が販売量、単価の減少の要因になっている。 ・好転する見込みが見当たらない。
	企業動向	丹南	眼鏡	・10月の展示会で発表した新型の受注も伸びていない。
		坂井	非鉄金属	・受注が伸びず、悪化している。
		福井	商社	・法人向け、個人向け販売がともに良くない。特に建設関係は先行きが悪い。
		嶺南	運輸	・正月商品の荷動きが鈍い。
		坂井	IT関連	・景気は良くない。IT業界は相当厳しいと思う。 ・3月までなんとか目途がたっているが、4月からは厳しい。現状維持するのが精一杯である。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・今年度卒業見込生内定率が学内でも低い。 ・例年に比較し、学生（来年度卒業見込生）の就職活動の時期がさらに早まっている。一方、業者主催の就職説明会の参加企業数が少なくなっている。
		奥越	自治体労働政策担当課	・冬場を迎え、公共事業等の発注が減少し、建設業関係が厳しい状況。 ・繊維業界は円高の影響により受注が大幅に減少し、レストラン等で対応している。
	悪くなっている	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター
坂井			百貨店、ショッピングセンター	・食品も不景気風のなか、高額品、贅沢品の販売が消極的となり、より一層単価の下落に拍車をかけている。
丹南			百貨店、ショッピングセンター	・客単価が減少している。 ・競合店がオープンするなど、来客数も減少している。
丹南			商店街	・消費（買物）をしてくれない。
嶺南			商店街	・10月～11月と極端に悪くなっている。
嶺南			大型小売店	・来店客数は前年をやや上回っているものの、客単価が減少しており、景気の先行が見えないなか、当面はこの状況が続くものと思われる。
奥越			ドラッグストア	・客単価が減少している。

現状判断	分野	地区	業種	理由
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季賞与の状況が厳しいことを受け、一段と状況が深刻化しているようで、特に歳時商品の単価ダウンが懸念される。 ・ 低価格販売による集客策を継続して取らざるを得ない状況は他者も含め変わらない。 ・ 1品単価減による客単価減少を食い止めようと販売点数増加を図るものの微増のまま。
		嶺南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 客単価や来店頻度が落ちている。
		嶺南	自動車販売・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来客数、販売量、単価が減少気味。特に自動車販売が落ち込んでいる。 ・ エコ対策、補助金政策の息切れ感がある。
		福井	タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者数が激減している。 ・ ボーナス減少により、利用者がさらに減るのではないかと懸念されている。
		企業動向	福井	不動産

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

先行き判断	分野	地区	業種	理由
良くなる	企業 動向	福井	不動産	・繁忙期に入るため。
やや良くなる	家計 動向	嶺南	自動車販 売・整備	・季節要因で需要拡大の時期になるが不安感もある。ただし、97年の消費税引上げ前の駆け込み需要の自動車が13年経過、補助金の対象となり、代替需要が期待できる。
		奥越	自動車・建 設機械整備	・雪が降って除雪関連の商品が動き出すことが期待できる。
		福井	割烹	・新年会および歓送迎会などで来客数が伸びることを期待している。
		福井	ビジネスホ テル	・今年は寒波の到来が早そうであり、年内にスキー場開きができると思われるため、スキー客の誘客が見込まれる。 ・新型インフルエンザの流行も一段落しそうである。
	企業 動向	福井	繊維	・他の業界では市況が動き始めている。繊維市場は遅いが底は終わったように感じる。
		福井	運輸	・メーカーの生産が少しずつ良くなっているため、この先も期待できると判断した。しかし、景気の2番底は心配である。
変わらない	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	・クリアランスで価格が安くなるのは当たり前で、機能性・デザイン性をさらに重視して買う傾向が強くなると思われる。
		福井	百貨店、 ショッピング センター	・クリスマス、年末はイエナカで豪華にとの期待もあるが、ケーキ、おせちの予約状況は依然厳しい。
		福井	百貨店、 ショッピング センター	・収入減による買い控え傾向が続くと思う。
		嶺南	百貨店、 ショッピング センター	・お客様の購買意欲が低い。同じ「半額」商品を二個買うといったお客様が最近あまりいない。今必要とするものだけしか買わない。
		丹南	商店街	・政治が悪いと思う。
		嶺南	商店街	・これ以上悪くならないよう希望する。
		福井	スーパー	・デフレ状態の現状では、景況が改善される要素が乏しく、消費者は当面の間我慢を強いられ、業者は工夫を傾注することになりそう。
		嶺南	ドライビ ン	・12月は年末ということもあり、来客数が増えると思う。 ・来年に向けて、景気が良くなればと思う。
		奥越	特産品等販 売店	・大きなイベントもなく、雪の季節でもあり、来客数の増加も期待できないと思われる。
		坂井	居酒屋	・12月に入っても忘年会での来客が伸びず、明るい見通しが無い。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・眼鏡が売れなくなって、小売店側も安物には飽きてくるという期待はしている。
		奥越	繊維	・デフレと円高基調が頭をおさえ、さらに消費の低迷そして低価格志向が足を引っ張る感じで厳しい経営環境が続く。
		福井	医薬品	・現在の経済状況から、消費回復は期待できない。
		坂井	非鉄金属	・状況は変わらないと思うが、悪くなる可能性もある。

先行き判断	分野	地区	業種	理由
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場の景気が回復してくるのは、1～2年先になると思われるため。
		福井	IT関連	・当社の受注状況は少しずつ良くなってきている。
		福井	金融機関	・補正予算による経済対策効果の剥落、円高進行による輸出競争力の低下懸念等、短期的には懸念材料が多く、景気回復には時間を要すと考える。
		福井	金融機関	・円滑化法の施行を受けて、各金融機関において返済額の軽減などの措置が徐々に取られていると思われるが、抜本的な景気回復策ではないため、売上高・利益の状況について、変化は見られないと思われる。
	雇用	福井	労働相談員	・財政状況が良くなく、思い切った経済対策が取れないのではないかと。
		若狭	労働相談員	・政府の経済対策の効果が出るまで現状で推移するのではないかと。 ・今後のデフレが継続するのであれば再度落ち込む可能性もある。
		奥越	高校就職担当者	・円高の影響が時間をおいて、地方製造業に影響してくるのではないかと。ただ、奥越では、スキー場関連でカバーできるような期待している。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・消費者の動向として、必要なものしか購入しないという傾向が続くのではないかと。
		丹南	自治体労働政策担当課	・雇用情勢は大手企業を中心に改善している。中小企業においてはまだまだ厳しさが続きそうである。
		福井	就職情報誌編集者	・景気が良くなる材料が見受けられない。
やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・宝飾の好調はクリスマス期の一時的なもので、現況のデフレが続く限り、落ち込んでくると思う。 ・総じてファッション系は全て厳しく、美術等の嗜好品が一部の富裕層に支えられ落ち込み幅が緩やかという傾向が続く。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・状況は変わらない。
		嶺南	商店街	・全体的な動きの中で改善がみられないため。
		嶺南	家電量販店	・各企業のボーナス支給等を考えると良いとは思えない。
		福井	レストラン	・将来の不安で財布のひもがますます固くなりそうである。会社の宴会や家族の外出はよりコンパクトになるのでは。
		福井	居酒屋	・1～2月は来客が少なくなるが、ボーナスが低く、例年以上に期待できない。
		坂井	旅行代理店	・デフレ状況に陥り、購買意欲が大幅に低下してきた。 ・企業出張も自粛になっており、個人客の手控えとともに、今後販売量の低下が予想される。 ・現在のところ、販売量が上昇に向かう要素が見当たらない。
		企業動向	坂井	繊維
	福井		化学・プラスチック	・取引先の様子から。
	嶺南		化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。

先行き判断	分野	地区	業種	理由	
		福井	商社	・法人向け、個人向け販売ともに前年同期よりも落ち込む見込み。 ・暖冬で降雪がないと県内各企業に影響するのではないかと。	
		嶺南	運輸	・ボーナスが少なく、消費意欲が冷えている。	
		坂井	IT関連	・2番底、3番底がありそうである。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・奥越管内の有効求人倍率が増加し、雇用状況が回復しているように見えるが、スキー場関連の臨時雇用が増大したため、すべての業種で予断を許さない状況は継続している。	
		嶺南	大学就職担当者	・今年度末内定率が低くなると予想される。 ・来年度の企業の採用計画は概ね昨年度並みと聞いているが、業者主催の就職説明会の参加企業数が減少しており、就職活動が厳しくなることが予想される。	
		福井	ジョブカフェ担当者	・マッチングアドバイザーの企業情報では、景気は今後さらに悪くなるのではないかととの情報がある。	
		福井	就職情報誌編集者	・求人に関して短期のものが多し。企業側も先が見えない部分も多く設備投資も減っている。	
	悪くなる	家計動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	・政情不安もあり、景気は段々悪くなっていくと思われる。
			坂井	百貨店、ショッピングセンター	・クリスマスが平日、年末年始の日廻りも短期商戦となり、状況は厳しいと考える。この後の天気次第では冬物の販売不振、値下げの拡大により厳しい商戦となる。
			嶺南	大型小売店	・企業業績の回復が見込めないほか、雇用、所得の安定も見えて来ない。
			奥越	ドラッグストア	・好材料がないため。
			丹南	スーパー	・冬季賞与影響もあり、年末年始の際物商戦・年明け以降の歳時においても1品単価の下落は避けられない状況で、デフレ状況がさらに進むものと思われる。
嶺南			スーパー	・先の見通しが見つからない。	
坂井			土産品等販売店	・日本の経済状態に不安があり、会社倒産、失業者がますます増えていくと思う。	
丹南			小売店	・12月に商戦の山を迎えた後、先細りになるとみている。 ・「2番底」についての報道も多く、景気の先行きは特に上がることはないと思う。	
福井			スナック	・22年3月期の決算が非常に悪くなる（特に建設業）と聞いており、来客が少なくなると思う。	
嶺南			旅館	・年明けからのツアー（宿泊・日帰り）の集客が悪い。 ・現状、例年の70%程度の集客であり、あまりにも出足が悪い。	
福井			タクシー運転手	・冬のボーナス減少が影響されるのではと心配している。 ・12～1月にかけての忘新年会等に期待したい。	
企業動向			丹南	眼鏡	・景気回復も見込めず、来年秋の展示会までは現在の状況が続くのではないかと。
	丹南	眼鏡	・客全体が低調で、注文を控えている。 ・安売り店がキャッシュバックするなどの宣伝が流れると、田舎の方ではそちらに客足が流れ国産品は買わなくなる。		
	嶺南	建設業	・国家予算の大幅な削減から。		

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		54
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	売場主任・店長・従業員	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店員	2
コンビニエンスストア		
	エリア担当	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
その他サービス関連		
	自動車販売・整備業経営者・従業員	2
	美容室 経営者・従業員	1
	福祉施設 経営者・従業員	1
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	2
企業動向関連		34
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	3
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸関連	2
	商社	3
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	2
	運輸	2
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3カ月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)